

「墨田区教育施策大綱」(案)に係るパブリックコメント実施結果等について

1 パブリックコメントの実施概要及び結果

(1)公表資料

「墨田区教育施策大綱」(案)

(2)意見募集期間

令和3年12月11日から令和4年1月6日まで

(3)意見募集の周知・公表方法

ア パブリックコメントの周知

区のお知らせ(令和3年12月11日号)

区ホームページ

イ 公表資料の閲覧

区民情報コーナー(区役所1階)

政策担当(区役所6階)

区ホームページ

(4)意見提出方法

郵送、ファックス、電子メール、専用の受付フォーム又は持参

(5)意見提出先

企画経営室政策担当

(6)意見募集の結果

意見提出者数 1人

意見総数 3件

2 意見等の概要及び区の考え方

NO.	意見等の概要	区の考え方
1	<p>本大綱を拝見し、子供自身の自立と墨田区への郷土愛がある子が育ってくれるのではと、とても楽しみにしている。</p> <p>グローバル化に対応した教育の推進において、認可保育園であっても園によって英語教育の選択有無に差があることが気になる。親が選べる選択制であっても、子供がほとんどの時間を過ごす保育園の中で英語教育に触れる機会が同一であるとありがたい。</p>	<p>ご意見については、認可保育園の所管である子ども施設課と共有し、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>また、教育委員会事務局では、保育園において、英語に慣れ親しむための英語活動体験等を実施しています。</p>

2	<p>教育の今日的課題において、子どもが安全・安心な環境で遊びや学習などの活動ができる居場所の確保を整備していただけるとのことで本当にありがたい。働いている時間と小学校で過ごす時間のギャップにはとても心配に思っており、区と国で対応していただく計画があるということはとても心強い。</p>	<p>子どもの放課後の居場所づくりは課題として捉えていますので、学童クラブ等の整備を進めることで、居場所の確保に努めます。</p>
3	<p>施策の方向性の中で、SDGs の取組やDX（デジタルトランスフォーメーション）で新しい取り組みがされるのはとても楽しみだが、先生方の業務負担が大きいという課題がある中で、SDGs やDXのために新しい取組をされる時間を捻出されるのはとても大変ではないかと心配している。現行の業務をDXやSDGsの取組を活用して、やめていくものを決めるという考え方はいかがか。丸つけをアプリで実施することや、プリント配布や連絡帳でのやりとりを電子化するなど紙の消費を抑えることもひとつのDXやSDGsの取組として考えられるのではないか。</p>	<p>小・中学校の学習指導要領には、「持続可能な社会の創り手の育成」が示され、各教科等にそれに関連する内容が盛り込まれています。すなわち、この学習指導要領に基づく日常の教育活動が、持続可能な社会づくりの担い手を育み、児童・生徒がSDGs達成への意識を高めることにつながります。</p> <p>学校において、SDGsの取組を取り上げる際、効率よく指導できるよう、教育委員会事務局において、電子データで資料等を活用できるよう配慮をしています。</p> <p>また、DXの推進として、保護者への連絡をアプリで対応するほか、システムによる事務の効率化を積極的に図るなど、教職員の業務負担を軽減し、働き方改革につながる取組を進めています。</p>